

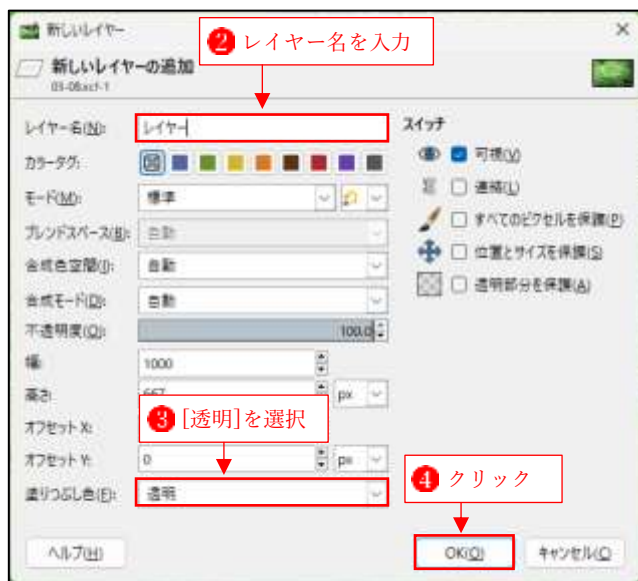
[レイヤーの作成／複製・削除／グループ化／統合]

1 新しいレイヤーを作成する

- ①サンプルデータを開きます。[レイヤー]メニューの[新しいレイヤーの追加]をクリックします①。



- ②[新しいレイヤー]ダイアログが表示されます。[レイヤー]名に作成するレイヤーの名前を入力します②。[塗りつぶし]の色で[透明]を選択し③、[OK]をクリックします④。



- ③新しいレイヤーが入力したレイヤー名で作成されます⑤。



- ✚ レイヤーは、作成時点で選択されているレイヤーの直上に作成され、[背景レイヤー]ではなく、透明部分を作成できるレイヤーになります。

Step UP さまざまな新しいレイヤーの作成方法

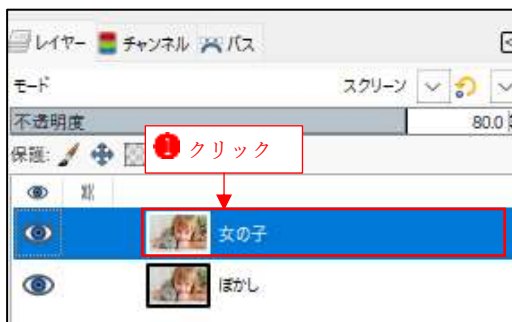
新しいレイヤーの作成は、[新しいレイヤーの追加]機能を使って実行しますが、この機能は[レイヤー]メニュー以外からも実行できます。

- ◆ [レイヤー]ダイアログ下部にある[新しいレイヤーの追加]ボタンをクリックする。
- ◆ [レイヤー]ダイアログのタブメニューから実行する。
- ◆ [レイヤー]ダイアログのレイヤー一覧で右クリックして、メニューから実行する。

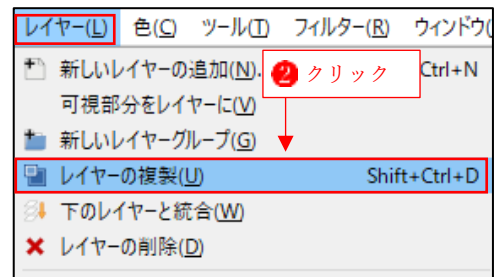
2 レイヤーの複製/レイヤーの削除

1 レイヤーを複製する

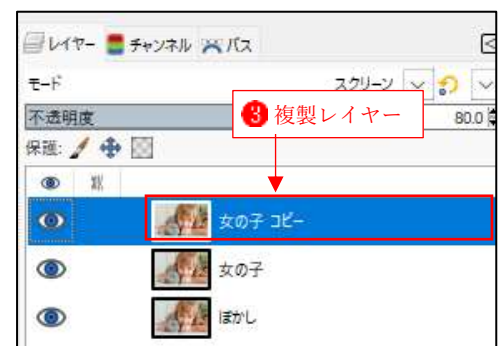
①サンプルデータを開きます。[レイヤー]ダイアログで、[女の子]レイヤーをクリックして選択します①。



②[レイヤー]メニューの[レイヤーの複製]をクリックします②。レイヤーが複製されます③。



④ [レイヤー]ダイアログの下部にある[レイヤーの複製]ボタンのクリックでも、レイヤーを複製できます。複製されたレイヤーは、画像が完全に同じことに加えて、[レイヤーモード]や[不透明度]も同じです。



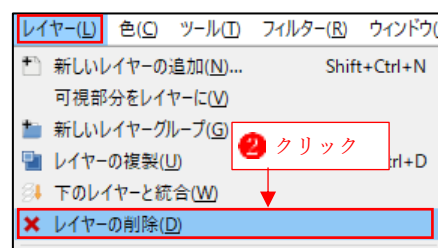
2 レイヤーを削除する

①サンプルデータを開きます。[レイヤー]ダイアログで、[女の子]レイヤーをクリックして選択します①。



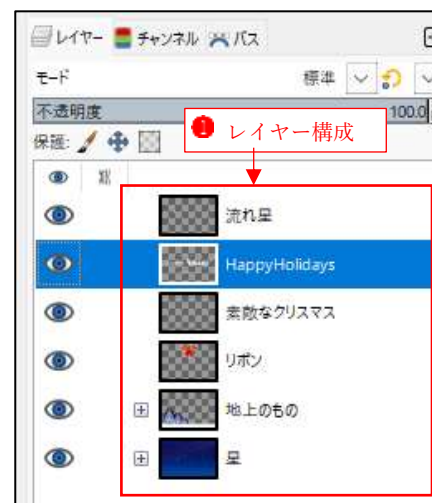
②[レイヤー]メニューの[レイヤーの削除]をクリックします②。レイヤーが削除されました③。

🔧 [レイヤー]ダイアログの下部にある[レイヤーの削除]ボタンのクリックでも、レイヤーを削除できます。



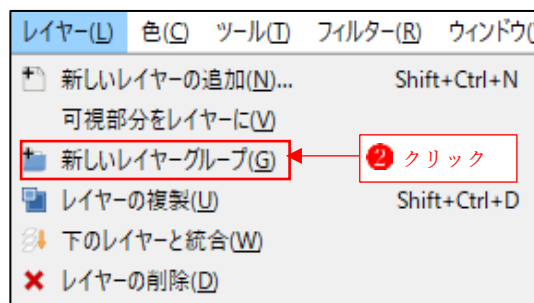
3 レイヤーをグループ化する

①サンプルデータを開きます。[レイヤー]ダイアログで現在のレイヤー構成を確認します。

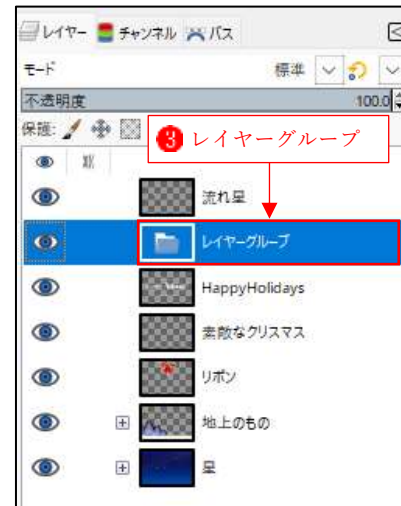


②[レイヤー]メニューの[新しいレイヤーグループ]をクリックします

🔧 [レイヤー]ダイアログの下部にある[新しいレイヤーグループ]ボタンのクリックでも OK です。



レイヤーグループが作成されました③。



③グループに含めるレイヤーをドラッグして[レイヤーグループ]に重ねます。これでレイヤーグループに入ります。ここでは、[素敵なクリスマス]と[HappyHolidays]の2つのレイヤー④を、それぞれドラッグしてグループに入れました⑤。



④⑥の[+]または[-]をクリックすると、[まとめてグループ名のみ表示する]、[グループ内すべてのレイヤー名を表示する]を切り替えられます。

- ✚ レイヤーグループは、名前の変更、重なり順の変更、表示・非表示、複製など、レイヤーとほぼ同様に操作できます。
- ✚ レイヤーグループを解除する場合は、レイヤーをグループに入れたのと反対の操作（ドラッグでレイヤーグループの外に出す）をすべてのレイヤーに対して行い、残った空のレイヤーグループを削除します。
- ✚ レイヤーグループを1つのレイヤーに変換する場合は、レイヤーグループを選択し、[レイヤー]メニューの[レイヤーグループの統合]を実行します。

4 レイヤーの統合

1 画像を統合する

[画像の統合]を実行すると、すべてのレイヤーが1つに統合されます。

- ① サンプルデータを開きます。[レイヤー]ダイアログで現在のレイヤー構成と表示状態を確認します。



- ② [画像]メニューの[画像の統合]をクリックします②。

すべてのレイヤーが1つの画像に統合されました③。



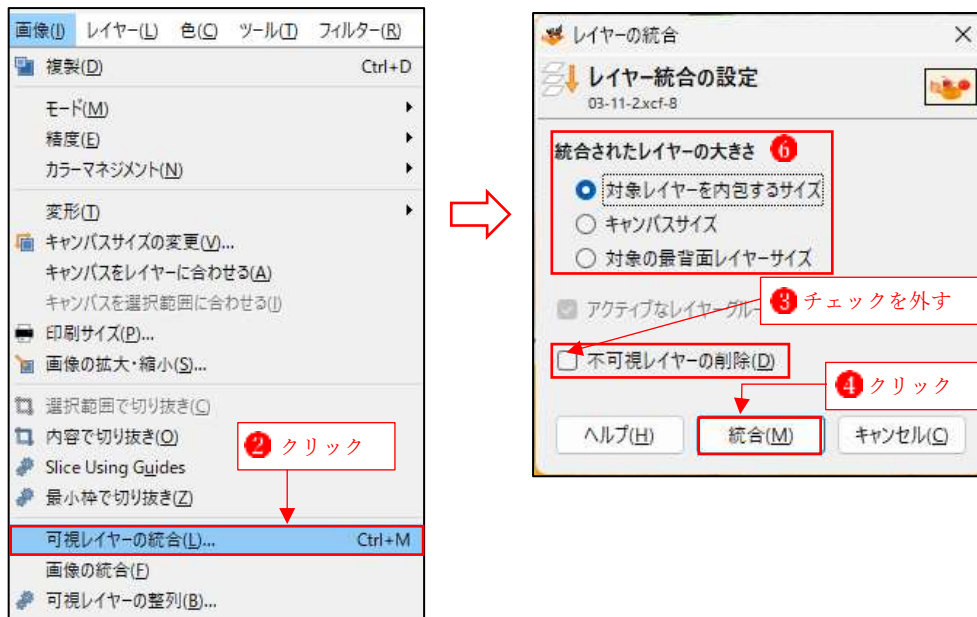
2 表示されているレイヤーを統合する

[可視レイヤーを統合]を実行すると、表示状態のレイヤーだけが1つに統合されます。

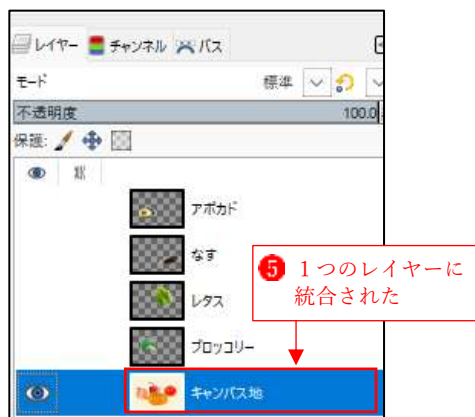
- ①サンプルデータを開きます。[レイヤー]ダイアログで現在のレイヤー構成と表示状態、選択されているレイヤーを確認します①。



- ②[画像]メニューの[可視レイヤーの統合]をクリックします②。



- ③[レイヤーの統合]ダイアログが表示されます。[不可視レイヤーの削除]のチェックを外します③。[統合]をクリックします④。これで表示されているレイヤーが統合されます⑤。



✚ [レイヤーの統合]ダイアログの設定で、[不可視レイヤーの削除] ③ にチェックを入れると、非表示のレイヤーは削除されます。

✚ [統合されたレイヤーの大きさ] ⑥ では、次の設定が選択できます。

1. 対象レイヤーを内包するサイズ
2. キャンバスサイズ
3. 対象の最背面レイヤーサイズ

通常は[対象レイヤーを内包するサイズ]に設定します。

Step Up キャンバスサイズとレイヤーサイズ

GIMP で作成する画像の大きさはキャンバスサイズで指定しますが、配置する個々のレイヤー画像は、それぞれ大きさを決められます。

レイヤーサイズはキャンバスより大きくすることもできます。キャンバス外は表示されませんが、画像としてはあるので、レイヤー画像を移動したり縮小したりしてキャンバス内に収めると表示されます。

キャンバスサイズは画像の大きさなので、画面表示やプリントに重要ですが、レイヤーサイズは、通常は意識する必要はありません。ただし、レイヤーサイズ=レイヤー内の画像サイズになっていると、レイヤー画像の位置を揃える場合に便利です。